

---

## 卷末資料

---

---

・評価指標・参考指標一覧	109
・三田市地域公共交通網形成計画 策定経緯	112
・三田市地域公共交通活性化協議会 委員名簿	114
・用語集	115

---

## 評価指標・参考指標一覧 (1/3)

評価指標・参考指標		現状値	目標値	出典	算出方法	
評価指標	鉄道駅に接続するバスの便数	三田駅 ・三田駅バス停 ・三田駅[北口]バス停	588便/日 [2018年度]	現状維持	バス事業者所管データ・時刻表 (神姫バス、阪急田園バス、阪急バス)	各鉄道駅を発着する路線バスの平日1日当たりの運行便数 (2018(平成30)年10月1日改正平日ダイヤ)
		新三田駅	577便/日 [2018年度]	現状維持		
		ウッディタウン中央駅 ・ウッディタウン中央駅バス停 ・センチュリープラザ前バス停	288便/日 [2018年度]	現状以上		
		南ウッディタウン駅 ・南ウッディタウン駅バス停 ・えるむプラザ前バス停	318便/日 [2018年度]	現状維持		
参考指標	鉄道駅乗車人数	JR三田駅	18,434人/日 [2016年度]	—	三田市統計書	各鉄道駅における1日当たりの乗車人数
		神戸電鉄三田駅	8,386人/日 [2016年度]	—		
		JR新三田駅	14,694人/日 [2016年度]	—		
		神戸電鉄ウッディタウン中央駅	1,771人/日 [2016年度]	—		
		神戸電鉄南ウッディタウン駅	897人/日 [2016年度]	—		
	バス停乗車人数	三田駅バス停 三田駅[北口]バス停	3,416人/日 [2016年度]	—	バス事業者所管データ (神姫バス、阪急田園バス、阪急バス)	該当バス停における1日当たりの乗車人数 【乗車人数データの詳細】 ・神姫バス：ICカード利用者数÷路線別ICカード利用率 ・阪急田園バス：利用者数(OD調査結果) ・阪急バス：ICカード利用者数÷ICカード利用率* * 阪急バスは、ICカード利用率データがないため、三田市内でほぼ同じ路線を運行する神姫バス15系統：三田駅～淡河～三木営業所のICカード利用率を使用している。
		新三田駅バス停	6,091人/日 [2016年度]	—		
		ウッディタウン中央駅バス停	6人/日 [2016年度]	—		
		センチュリープラザ前バス停	263人/日 [2016年度]	—		
		南ウッディタウン駅バス停	316人/日 [2016年度]	—		
		えるむプラザ前バス停	64人/日 [2016年度]	—		
	鉄道とバスの乗り換え人数	三田駅	6,551人/日 [2010年度]	—	パーソントリップ調査結果	該当駅の端末交通手段が「バス」である鉄道端末トリップ数 * センチュリーパークは、ウッディタウン中央駅及び南ウッディタウン駅の鉄道端末トリップ数の合計
		新三田駅	12,494人/日 [2010年度]	—		
		センチュリーパーク ・ウッディタウン中央駅 ・南ウッディタウン駅	152人/日 [2010年度]	—		

評価指標・参考指標		現状値	目標値	出典	算出方法	
評価指標	路線バス乗車人数	テクノパーク線 (新三田駅～テクノパーク方面)	1,180人/日 [2016年度]	現状以上	ICカード利用者数 路線別ICカード利用率 (神姫バス)	各バス路線における1日当たりの乗車人数 【乗車人数データの詳細】 ・ICカード利用者数÷路線別ICカード利用率 【集計対象路線の詳細】 ・テクノパーク線 47・連節47系統：新三田駅～テクノパーク ・関学線： 快速46：新三田駅～学園7丁目・関西学院大学(南ウッディタウン駅経由) 急行46：新三田駅～学園7丁目・関西学院大学(センチュリープラザ経由) KG Link：新三田駅～関西学院大学(直行) ・アウトレット線： 62系統：新三田駅～赤松台・岩谷口～イオンモール神戸北～神鉄道場駅 63系統：関西学院大学・ゆりのき台4丁目～神戸三田プレミアム・アウトレット 64系統：三田駅～上津公園前 67・連節67系統：三田駅～神戸三田プレミアム・アウトレット
		関学線 (新三田駅～関西学院大学方面)	2,138人/日 [2016年度]	現状維持		
		アウトレット線 (三田駅～ 神戸三田プレミアム・アウトレット方面)	2,005人/日 [2016年度]	現状維持		
指標	神戸電鉄公園都市線乗車人数	5,631人/日 [2016年度]	—	三田市統計書	神戸電鉄公園都市線における1日当たりの乗車人数 【集計対象駅】 フラワータウン駅、南ウッディタウン駅、ウッディタウン中央駅	

## 評価指標・参考指標一覧 (2/3)

評価指標・参考指標		現状値	目標値	出典	算出方法
評価指標	支線交通(バス)乗車人数(北東部地域路線) 青野線、須磨田・幡尻線、小栢線、波豆川線、 乙原・母子線、東部線、藍小・日出坂線	1,950人/日 [2016年度]	現状維持	バス事業者所管データ (神姫バス、阪急田園バス)	各バス路線における1日当たりの乗車人数 【乗車人数データの詳細】 ・神姫バス: ICカード利用者数÷路線別ICカード利用率 ・阪急田園バス: 利用者数(OD調査結果) 【集計対象路線の詳細】 ・青野線 32系統: 三田駅・新三田駅・広野小学校前～上青野 ・須磨田・幡尻線 33系統: 三田駅～幡尻西 34系統: 三田駅～須磨田 36系統: 三田駅～藍本駅 ・小栢線 21系統: 三田市民病院・三田駅北口・高平小学校前～小栢 ・波豆川線 22系統: 市役所前・三田駅北口・高平小学校前～波豆川 23系統: 市役所前・三田駅北口～波豆川 ・乙原・母子線 24系統: 三田市民病院・三田駅北口～乙原ハレイ～母子 ・東部線 25系統: 三田駅北口～東部 ・藍小・日出坂線 日出坂北～藍小学校、相野駅～藍小学校

評価指標・参考指標		現状値	目標値	出典	算出方法
評価指標	路線バス以外の地域内交通導入地区数	1 地区 [2018年度]	12地区	三田市所管データ	市内で路線バス以外の新たな地域内交通を導入した地区の数
	移動販売・買い物バスや健康増進事業等の 連携サービスを備え持つ 生活交通拠点・地域交通拠点数	1 箇所 [2018年度]	8 箇所	三田市所管データ	交通分野以外(商業、医療等)と連携したサービスを導入した 生活交通拠点及び地域交通拠点の数
参考指標	昼間利用(10～15時)のバス乗車人数	3,468人/日 [2016年度]	—	バス事業者所管データ (神姫バス、阪急田園バス、 阪急バス)	三田市内の各バス路線における1日当たりの乗車人数のうち、 昼間時間帯(10～15時)に乗車した人数 【乗車人数データの詳細】 ・神姫バス: ICカード利用者数÷路線別ICカード利用率 ・阪急田園バス: 利用者数(OD調査結果) ・阪急バス: ICカード利用者数÷ICカード利用率* * 阪急バスは、ICカード利用率データがないため、三田市内でほぼ同じ 路線を運行する神姫バス15系統: 三田駅～淡河～三木営業所の ICカード利用率を使用している。

評価指標・参考指標		現状値	目標値	出典	算出方法	
評価指標	バスと鉄道の最長乗り換え待ち時間	23 分 [2018年度]	10 分	バス事業者所管データ (神姫バス)	市内における「路線バスから鉄道への乗り換え」または 「鉄道から路線バスへの乗り換え」の際の待ち時間の中で、 最長となる時間	
	鉄道・バス ICカード 利用者割合	鉄道	24 % [2016年度]	現状以上	券種別利用者数 (神戸電鉄)	市内の神戸電鉄各駅の乗車人数に対する ICカード利用者数の割合
		バス	88 % [2016年度]	現状以上	ICカード利用率 (神姫バス)	市内を運行するバス路線の乗車人数に対する ICカード利用者数の割合
参考指標	連絡定期券利用者のうち IC定期券利用者の割合	70.8 % [2017年度]	—	券種別利用者数 (神戸電鉄)	神戸電鉄の鉄道駅*から三田駅を経由する連絡定期券利用者に おけるIC定期券利用者の割合 * 横山駅、三田本町駅、フラワータウン駅、 南ウツェータウン駅、ウツェータウン中央駅	
	パーク&(バス)ライド駐車場 設置駅・バス停数	10 駅・バス停 [2018年度]	—	三田市所管データ 鉄道事業者所管データ (JR、神戸電鉄)	三田市内の鉄道駅・バス停の中で駐車場が整備されている 駅・バス停の箇所数	
	サイクル&(バス)ライド駐輪場 設置駅・バス停数	10 駅・バス停 [2018年度]	—	三田市所管データ 鉄道事業者所管データ (JR、神戸電鉄)	三田市内の鉄道駅・バス停の中で駐輪場が整備されている 駅・バス停の箇所数	

評価指標・参考指標		現状値	目標値	出典	算出方法
評価指標	サイン見直し箇所数	1 箇所	2 箇所	三田市所管データ 鉄道事業者所管データ (JR、神戸電鉄)	鉄道駅や主要バス停のうち、案内サインの記載内容の見直しや 配置状況の最適化等の改善を行った箇所数
参考指標	市ホームページの 公共交通運行情報ページ閲覧者数	1 人/年度	—	三田市所管データ	市ホームページ内に作成する公共交通運行情報ページの 1年当たりの閲覧回数

評価指標・参考指標		現状値	目標値	出典	算出方法
指標	乗合バスに対するノンステップバス導入割合	40 % [2017年度]	70 %	バス事業者所管データ (神姫バス、阪急田園バス、 阪急バス)	各バス事業者の乗合バス総車両数に対するノンステップバスの 割合 * 移動円滑化基準適用除外認定を受けた車両(高速バス等)を除く
参考指標	バリアフリー対応駅数	8 駅 [2018年度]	—	鉄道事業者所管データ (JR・神戸電鉄)	エレベーター・エスカレーター・スロープのいずれかが 設置済みの鉄道駅
	ユニバーサルドライバー研修参加人数	1 人/年度	—	タクシー会社所管データ (ファイブスタータクシー㈱、三田 タクシー㈱、日本交通㈱)	バリアフリー研修推進実行委員会によるユニバーサルドライバー 研修への参加人数
	優良ドライバー表彰人数	1 人/年度 [2018年度]	—	タクシー会社所管データ (ファイブスタータクシー㈱、三田 タクシー㈱、日本交通㈱)	兵庫県タクシー協会による優良ドライバー表彰の受賞者数

## 評価指標・参考指標一覧 (3/3)

評価指標・参考指標		現状値	目標値	出典	算出方法
指標	地域における公共交通に関する問題解決を図るための協定締結数	1 団体 [2018年度]	10 団体	三田市所管データ	「おでかけサポート事業(社会実証実験)」等、地域の交通課題の解決を目的として、地域・交通事業者・行政によって締結された連携協定の数
参考	高齢者運賃助成券 利用率	51.1 % [2017年度]	—	三田市所管データ	「高齢者運賃助成事業」の対象者となる高齢者のうち、直近の1年間で助成券を1枚以上使用したことがある人の割合

評価指標・参考指標		現状値	目標値	出典	算出方法
指標	企業定期券導入事業所数	— 事業所	9 事業所	鉄道事業者所管データ (JR、神戸電鉄) バス事業者所管データ (神姫バス、阪急田園バス、 阪急バス)	市内の各事業所のうち、事業者単位で鉄道またはバス定期券を購入した事業所の数
参考	公共交通と交通分野以外の連携事業数	8 事業/年度 [2017年度]	—	三田市所管データ	交通分野以外(商業、観光等)の部局・事業所等と交通事業者が連携して取り組む事業の数
	長距離通学のための移動支援児童・生徒数	267 人/年度 [2017年度]	—	三田市所管データ	遠距離通学費補助金*の対象人数 * 通学距離が「小学校まで3km以上」または「中学校まで4km以上」となる児童・生徒に対する通学費用の補助。
	ノーマイカーデー 実施事業所数	— 事業所	—	各事業所所管データ	市内の各事業所のうち、公共交通利用による通勤に関する制度(ノーマイカーデー、エコ通勤等)を導入した事業所の数
	企業送迎バスの一般混乗化導入企業数	— 事業所	—	三田市所管データ	送迎バスを運行する市内の事業所のうち、従業員ではない一般市民も同乗可能とする「一般混乗化」を導入した事業所の数
	市ホームページ イベント関連ページから交通アクセスページへの遷移数	— 回/年度	—	三田市所管データ	市ホームページ内のイベント関連ページから交通アクセスページへの1年当たりの遷移回数
先進技術を活用した公共交通事業数(社会実験を含む)	0 事業 [2018年度]	—	三田市所管データ 鉄道・バス事業者所管データ	先進技術を取り入れた三田市における公共交通事業の事例数【先進技術の事例】 MaaS、自動運転、超小型モビリティ 等	

評価指標・参考指標		現状値	目標値	出典	算出方法
指標	公共交通利用に対する意識が変化した人の人数	— 人/年度	300人/6年間	三田市所管データ	今後実施予定の公共交通に関するアンケート調査等において、モビリティ・マネジメントへの参加を踏まえて「自家用車から公共交通に乗り換えようと思う」と回答した人の人数
参考	モビリティ・マネジメント参加人数	133 人/年度 [2017年度]	—	三田市所管データ	三田市内で実施するモビリティ・マネジメントへの参加人数
	鉄道利用者数	54,696 人/日 [2016年度]	—	三田市統計書	三田市内の各鉄道駅における1日当たりの乗車人数 【集計対象駅】 JR:三田駅、新三田駅、広野駅、相野駅、藍本駅 神戸電鉄:三田駅、三田本町駅、横山駅、フラウータウン駅、 南ウッディタウン駅、ウッディタウン中央駅 (三田駅連絡定期券分を付加したもの)
	バス利用者数	23,702 人/日 [2016年度]	—	バス事業者所管データ (神姫バス、阪急田園バス、 阪急バス)	三田市内の各バス路線における1日当たりの乗車人数 【利用者数データの詳細】 ・神姫バス: ICカード利用者数÷路線別ICカード利用率 ・阪急田園バス: 利用者数(OD調査結果) ・阪急バス: ICカード利用者数÷ICカード利用率* * 阪急バスは、ICカード利用率データがないため、三田市内でほぼ同じ路線を運行する神姫バス15系統:三田駅～淡河～三木営業所のICカード利用率を使用している。
	バス待合環境維持活動の実施バス停数	1 バス停 [2018年度]	—	バス事業者所管データ (神姫バス、阪急田園バス、 阪急バス)	地域住民や企業等の利用者が主体となって待合環境の維持活動(清掃等)を行っているバス停の数

## 三田市地域公共交通網形成計画 策定経緯 (1/2)

### ■ 三田市地域公共交通活性化協議会・三田市地域公共交通網形成計画策定分科会

年度	項目	開催日時	開催場所	議 事
平成28年度	第1回 三田市地域公共交通活性化協議会	3月22日(水)	三田駅前キッピーモール 6階 まちづくり協働センター 多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長及び副会長の選出</li> <li>・三田市地域公共交通活性化協議会分科会設置について</li> </ul>
平成29年度	第1回 三田市地域公共交通網形成計画策定分科会	6月13日(火)	三田市役所本庁舎 3階 303会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三田市地域公共交通網形成計画策定調査業務の概要について</li> <li>・アンケート等、調査内容について</li> </ul>
	第2回 三田市地域公共交通活性化協議会	7月5日(水)	三田市役所本庁舎 委員会室B,C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三田市地域公共交通網形成計画策定業務の概要</li> <li>・調査の実施内容</li> </ul>
	第2回 三田市地域公共交通網形成計画策定分科会	12月26日(火)	三田市役所本庁舎 3階 302B会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三田市地域公共交通網形成計画策定調査業務結果の概要について</li> </ul>
	第3回 三田市地域公共交通網形成計画策定分科会	2月22日(木)	三田市役所本庁舎 3階 302B会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の分析と三田市地域公共交通網形成計画の方向性、基本戦略(素案)について</li> </ul>
	第3回 三田市地域公共交通活性化協議会	3月9日(金)	三田市役所本庁舎 3階 302B会議室	(報告事項のみ)
平成30年度	第4回 三田市地域公共交通活性化協議会	6月12日(火)	三田市役所本庁舎 3階 302B会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度三田市地域公共交通網形成計画策定業務について</li> <li>・三田市地域公共交通活性化協議会分科会の取り扱いについて</li> <li>・現状から見える三田市公共交通をとりまく課題</li> </ul>
	第4回 三田市地域公共交通網形成計画策定分科会	6月12日(火)	三田市役所本庁舎 3階 302B会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画の方向性について</li> </ul>
	第5回 三田市地域公共交通網形成計画策定分科会	7月20日(金)	三田市役所本庁舎 4階 401会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画の方向性について</li> </ul>
	第5回 三田市地域公共交通活性化協議会	9月18日(火)	三田市役所本庁舎 3階 302A会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三田市地域公共交通網形成計画計画の方向性について</li> </ul>
	第6回 三田市地域公共交通網形成計画策定分科会	11月20日(火)	三田市役所本庁舎 5階 501会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画の方向性について</li> </ul>
	第6回 三田市地域公共交通活性化協議会	12月18日(火)	三田駅前キッピーモール 6階 まちづくり協働センター 講座室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三田市地域公共交通網形成計画(案)について</li> <li>・乗合バスの退出(路線休止)意向の申し出について</li> </ul>
	第7回 三田市地域公共交通活性化協議会	3月20日(水)	三田市役所本庁舎 3階 302B会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パブリックコメントの結果について</li> <li>・三田市地域公共交通網形成計画(案)について</li> <li>・計画推進体制について</li> </ul>

## 三田市地域公共交通網形成計画 策定経緯 (2/2)

### ■ 市民との合意形成過程

年度	項目	開催日時	対象地区	開催場所	内容
平成29年度	三田市公共交通 まちづくり シンポジウム 第1回 暮らしの交通 まちづくり ワークショップ	10月7日(土)	三田市全体	三田市商工会館 多目的ホール	・地区の公共交通での移動の問題点について意見交換
	第2回 暮らしの交通 まちづくり ワークショップ	11月11日(土)	三田地区 三輪地区	まちづくり 協働センター 講座室	・第1回ワークショップにおける地区の公共交通での移動に関する課題・問題点の確認 ・地区の公共交通をより使いやすくするにはどうすればよいかについて意見交換
			小野地区 高平地区	有馬富士 共生センター 大会議室	
		11月12日(日)	広野地区 本庄地区 藍地区	広野市民センター 大会議室	
フラワータウン地区 ウッディタウン地区 カルチャータウン地区	ウッディタウン 市民センター 視聴覚室				
平成30年度	暮らしの交通 まちづくり ワークショップ 2018 「地域交通の 未来図を描こう」	9月24日(月・祝)	フラワータウン地区 ウッディタウン地区 カルチャータウン地区	ウッディタウン 市民センター 視聴覚室	・地区の交通課題について共有 ・地区の未来像について意見交換
		9月29日(土)	小野地区 高平地区	高平ふるさと 交流センター 研修室兼映写室	
		10月6日(土)	広野地区 本庄地区 藍地区	広野市民センター 多目的ホール	
		10月13日(土)	三田地区 三輪地区	まちづくり協働 センター講座室	
	パブリックコメントの募集 [ 募集期間：平成31年1月15日(火)～2月14日(木) ]				

## 三田市地域公共交通活性化協議会 委員名簿

区 分	氏 名	職 名 等	備 考
学識経験者	土井 勉	大阪大学 CO デザイン・センター 特任教授	会長
学識経験者	北川 博巳	兵庫県立福祉のまちづくり研究所 研究課主任研究員兼課長	副会長
学識経験者	三谷 哲雄	流通科学大学 総合政策学部 教授	副会長
国土交通省神戸運輸監理部 兵庫陸運部長又はその指名する者	岩野 住之 (吉本 道明)	神戸運輸監理部兵庫陸運部首席運輸企画専門官	
一般旅客自動車運送事業者 及びその関係団体の職員	日下 直哉 (野田 年洋)	神姫バス株式会社 三田営業所 所長	
一般旅客自動車運送事業者 及びその関係団体の職員	角 洋介	阪急田園バス株式会社 総務部長兼自動車事業部長	
一般旅客自動車運送事業者 及びその関係団体の職員	下塚 浩二	日本交通株式会社 三田営業所 所長	
鉄道事業者	宗崎 光八	西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部大阪支社総務企画課 課長代理	
鉄道事業者	松本 修治	神戸電鉄株式会社 経営企画部長	
公益社団法人兵庫県バス協会の 代表者又はその指名する者	中澤 秀明	公益社団法人 兵庫県バス協会 専務理事	
一般旅客自動車運送事業者の事業 用自動車の運転者が組織する団体	長谷川 之也 (細見 浩司)	神姫バス労働組合 執行委員 (神姫バス労働組合 執行委員長)	
兵庫県三田警察署長 又はその指名する者	篠田 敦志 (尾池 伸二)	兵庫県三田警察署 交通課長	
兵庫県阪神北県民局宝塚土木事務 所長又はその指名する者	古川 仁 (大原 成幸)	兵庫県阪神北県民局宝塚土木事務所 企画調整担当 所長補佐	
市民又は利用者	大垣 千春 (小前 琢哉)	三田市社会福祉協議会 総合相談支援センター副課長 (三田市社会福祉協議会 総合相談支援センター課長)	
市民又は利用者	萩原 健久 (土取 誠)	三田市区・自治会連合会 常任理事	
市民又は利用者	赤井 克也 (藪田 昌夫)	三田市 PTA 連合会 (三田市 PTA 連合会 会長)	
市民又は利用者	ローラット 碧	市民	
市民又は利用者	井上 守	市民	
市民又は利用者	村田 邦恵	市民	
三田市・道路管理者	椋田 健治	三田市技監	
市長又はその指名する者	赤松 和則 (城下 隆広)	三田市理事	
オブザーバー	正垣 あおい	兵庫県県土整備部県土企画局交通政策課 副課長兼地域交通班長	
オブザーバー	竹内 宏	神姫バス株式会社 バス事業部 計画課 地域公共交通担当課長	
オブザーバー	宇高 昌利	一般社団法人 兵庫県タクシー協会地域交通担当理事 寿タクシー株式会社 代表取締役社長	

平成 30 年 10 月 1 日時点

\* ( ) は平成 29 年度の委員を示す。

## 用語集 (1/3)

用 語		内 容
あ	運転経歴証明書	運転免許証の有効期限内に、自らの意思で運転免許の取消し（免許証の返納）を申請した人は、「運転経歴証明書」の交付を受けることができる。また、65歳以上で兵庫県内在住の方は、運転経歴証明書を使った様々な特典を受けることができる。
	エコ通勤	従業員の通勤手段が、車から電車やバス・自転車・徒歩等に、自発的に転換することを促す、事業所主体のさまざまな取り組みのこと。
か	既成市街地	人口や産業が比較的集中しており、都市としての機能を備えている地域のこと。
	公共車両優先システム（PTPS）	英語での正式名称は「Public Transportation Priority System」であり、バスレーン等の交通規制やバス優先信号制御等のシステムによって、バス等の公共交通車両の通行を優先させることで定時性を確保するシステムのこと。
	交通系ICカード	鉄道やバス等の公共交通機関で利用できる、無線による非接触型のIC（集積回路）カードのこと。財布や定期入れに入れたまま、自動改札機の読み取り機等にかざすだけで通過でき、現金を持ち合わせていなくても公共交通機関を利用することができる。
	交通結節点	異なる交通手段または同じ交通手段を相互に連絡する乗り換え施設。交通結節点の具体的な施設としては、鉄道駅、バスターミナル、自由通路や階段、駅前広場やバス交通広場、歩道等が挙げられる。
	交通弱者	年少者、要介護者、一部の高齢者や障害者等、自分で運転することができず、自家用の交通手段がないため公共交通機関に頼らざるを得ない人。特に公共交通機関が整備されていないため、買い物等の日常的な移動にも不自由を強いられている人を指す。
	国勢調査	日本に住んでいる全ての人及び世帯を対象とする国の最も重要な統計調査で、国内の人口や世帯の実態を明らかにするため、5年ごとに実施されている。
	コミュニティバス（コミバス）	市町等が地域住民の利便性向上等のため一定地域内を運行するバスで、車両仕様、運賃、ダイヤ、バス停位置等を工夫したバスサービス。
さ	サイクル&（バス）ライド	都心部等での道路交通混雑を避けるために、都市の郊外部において自転車を駐輪し、鉄道（バス）へ乗り換える手法のこと。

## 用語集 (2/3)

用 語	内 容
た	<p>地域公共交通活性化協議会</p> <p>「改正 地域公共交通の活性化および再生に関する法律 第6条第1項」に基づき、公共交通全般の課題に対応するために設立する協議会のこと。三田市では、「道路運送法施行規則第9条の3」に基づき設置されていた「三田市地域公共交通会議」の役割を包含する組織として、2017(平成29)年3月22日に「三田市地域公共交通活性化協議会」を設置している。</p> <p>地域公共交通網形成計画</p> <p>「地域にとって望ましい公共交通網のすがた」を明らかにする「マスタープラン」としての役割を果たすもの。国が定める基本方針に基づき、地方公共団体が協議会を開催しつつ、交通事業者等との協議の上で策定する。まちづくりと連携し、かつ面的な公共交通ネットワークを再構築するために実施する事業（地域公共交通特定事業等の様々な取り組み）について記載している。</p> <p>超小型モビリティ</p> <p>自動車よりコンパクトで小回りが利き、環境性能に優れ、地域の手軽な移動手段となる、1人～2人乗り程度の車両のこと。</p> <p>鉄道・バス勢圏</p> <p>鉄道駅やバス停を中心とした、その駅やバス停を利用する人が存在する範囲。明確な定義は定められておらず、各地域がそれぞれの実状に合わせて定義する。</p>
な	<p>妊婦タクシー</p> <p>「マタニティタクシー」や「陣痛タクシー」とも呼ばれ、出産予定日や医療機関等をあらかじめ登録することで、陣痛が始まった時等にスムーズに配車・送迎してもらうことができるタクシーサービスのこと。</p> <p>ノーマイカーデー</p> <p>主に市町村が率先して地球温暖化対策や交通事故対策等に取り組むため、通勤時における自家用車の使用を控える取り組みのこと。</p> <p>乗合タクシー</p> <p>決まった路線・運賃・時刻で不特定の乗客を輸送する公共交通のうち、バスよりも小型の（主にタクシー）車両が利用されているもの。</p> <p>ノンステップバス</p> <p>床面の高さを35センチ程度（通常は90センチ程度）まで引き下げることで、利用者が乗降しやすいように考慮されたバスのこと。</p>
は	<p>パーク&amp;（バス）ライド</p> <p>都心部等での道路交通混雑を避けるために、都市の郊外部において自動車を駐車し、鉄道（バス）へ乗り換える手法のこと。</p> <p>バリアフリー</p> <p>高齢者・障害者等が社会生活していく上での物理的、社会的、制度的、心理的及び情報面での障害を除去するという考え方。公共交通機関のバリアフリー化とは、高齢者・障害者等が公共交通機関を円滑に利用できるようにすること。</p> <p>フィードバック</p> <p>得られた結果を物事の根本の部分や、原因に対する見直しを図るために、元に戻る（戻す）こと。</p>

## 用語集 (3/3)

用 語		内 容
ま	マイバス	マイカーと同じように、バスにおいても自分たちのバスという意識を持ってもらうという意味で、「マイバス」と呼んでいる。 兵庫県では、毎月最終金曜日を「マイバス・マイ電車の日」として、マイカーから鉄道・バス等の公共交通への利用転換を呼びかけている。
	メッシュ	国土を緯度・経度により方形の小地域区画に細分し、この区画に統計調査の結果を対応させて編集したもの。
	モビリティ・マネジメント (MM)	渋滞や環境、あるいは個人の健康等の問題に配慮して、過度に自動車に頼るライフスタイルから、適切に公共交通や自動車を「かしこく」使うライフスタイルへの転換を促す、一般の方を対象としたコミュニケーションを中心とした交通政策のことを指す。
や	ユニバーサルデザイン	あらゆる年齢、体格、能力の人が利用可能なように、都市空間や生活環境をデザインする考え方・その試み。バリアフリーはもともとあったバリア（障壁）を取り除くこと。それに対しユニバーサルデザインは、最初からバリアが取り除かれている（特別な対策をしない）状態を作ることを指す。
わ	ワークショップ	参加者が自主的に活動し、意見交換や作業・実習を通じて問題の解決を図る手法のこと。
英字	GTFS	「General Transit Feed Specification」の略称であり、公共交通機関の時刻表や地理的な情報に使用される共通の形式を定めたもの。誰でも利用可能なデータであるため、北米・欧州を中心に海外で幅広く利用されており、日本ではGTFSをベースに経路検索で必要となる項目を追加した「標準的なバス情報フォーマット」を定めている。
	MaaS	「Mobility as a Service」の略称であり、自家用車以外の全ての交通手段による移動を、1つのサービスとして捉える考え方。電車やバス、飛行機等の交通手段を乗り換えて移動する際に、スマートフォン等からルート検索や予約、運賃の支払いを一括で行えるようにすることで、利用者の利便性の向上を図る。
	PDCAサイクル	PLAN（計画）、DO（実施）、CHECK（評価・検証）、ACTION（見直し）の頭文字を取ったものであり、行政政策などにあたって計画から見直しまでを一貫して行い、次の計画・事業に活かそうという考え方。
	SDGs	「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称であり、貧困問題や気候変動、生物多様性、エネルギー等の世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるため、2015年9月の国連総会で採択された、17の目標と169のターゲット（達成基準）のこと。
	UDタクシー	「ユニバーサルデザインタクシー」の略称であり、健康な人だけでなく、足腰の弱い高齢者や車いす使用者、ベビーカー利用の親子連れ、妊娠中の方等、誰もが利用しやすいタクシー車両のこと。車いす使用者の乗降に配慮したスロープや、通常よりも広い車内空間等を備えている。

## 三田市地域公共交通網形成計画

発行日 平成31年3月  
発行 三田市  
編集 三田市地域戦略室交通まちづくり課  
〒669-1595 兵庫県三田市三輪2丁目1番1号  
TEL. 079-563-1111 (代)  
E-mail kotsu@city.sanda.lg.jp  
ホームページアドレス <https://www.city.sanda.lg.jp>

